

学ぶとは。考えるとは。
Handai-Asahi 中之島塾

朝日カルチャーセンターとの共同講座。入会金は不要です。大阪大学の第4キャンパス、大阪大学中之島センターで開講します。知識を吸収しながら問題を発見し考察する力も養えます。

- 会場／大阪大学中之島センター（大阪市北区中之島 4-3-53）
- 定員／各講座による。随時受付中ですのでお問い合わせください。
- 申込先・問合せ先／朝日カルチャーセンター
- TEL.06-6222-5224**
- 主催／大阪大学 21 世紀懐徳堂、朝日カルチャーセンター

●「食」の好ききらいのサイエンス
八十島安伸（大阪大学大学院人間科学研究科教授）
11月4日（土）10:30～12:00
受講料 1,620 円

「食べる」は毎日経験するとても身近な行動です。どうして、ある味は好きなのか。なぜ、この味は嫌いなのか。食べ物の好ききらいには、さまざまなタイプのものがあることが分かってきました。それらの好ききらいを分類しながら、それぞれの好ききらいに関わる脳・身体・遺伝子などの働きやそれらの結び付きを概説します。また、食べず嫌いという問題へのアプローチについても概要を述べたいと思います。

●役割語とキャラクターでフィクションを読み解く ～ジブリ・アニメから村上春樹まで
金水敏（大阪大学大学院文学研究科教授）
11月27日（月）14:30～16:00
受講料 1,620 円

あのヒット作には共通の物語構造があった！ 著名な神話学者+ハリウッド映画のプロフェッショナルが割り出した万人にアピールする物語の作り方

「ヒーローの旅」に、役割語セオリーを組み合わせてることによって、ジブリアニメや村上春樹の人気小説、その他の名作をより楽しく味わうことができる。そんな秘密のメソッドを特別にお教えします。今回は「千と千尋の神隠し」を中心に取り上げます！

●ここまで進んだ大腸の外科治療
水島恒和（大阪大学大学院医学系研究科教授）
12月2日（土）10:30～12:00
受講料 1,620 円

大腸癌や潰瘍性大腸炎、クローン病といった大腸の病気が増加しています。様々なお薬が開発されてはいるものの、手術が必要となる患者さんは少なくありません。ひと昔前は手術と言えば大変なものというのが当たり前でしたが、最近の外科治療は著しく進歩しています。大腸の病気に対する外科治療について、その役割と最新技術を紹介いたします。

WEBからの申込みも可。
Handai-Asahi 中之島塾 検索

●“あたま”と“からだ”の鍛え方・整え方 ～part1 からだを変える
七五三木 聡（大阪大学大学院医学系研究科准教授）
12月2日（土）14:30～16:00
受講料 1,620 円

今、世の中はあらゆる物事が急速に変化し、生活が革新的に便利になっていく一方で、先行きが読めない不安は日々のストレスを増大させ、“生きていくこと”自体への息苦しさも生み出しています。しかし、どんな時代でもそこで生きるのは“人間”という昔から変わらない生き物”であり、人間の本质を“あたま”と“からだ”の関係という観点から理解することで“どう生きるべきか”が見えてきます。初回は“からだを変える”です。



会社帰りにちょこっと寄り道。
ラボカフェ

大阪大学が社会の様々な組織や個人とのコラボレーションを通じて、主題に応じた対話を繰り広げる社会学連携事業です。平日夜を中心に、哲学、アート、サイエンス、減災、医療等、多彩なテーマでプログラムを実施しています

●大阪大学リサーチクラウドカフェ「脳で働くタンパク質、脳を調べるタンパク質」
11月8日（水）19:30～20:30

研究のプロフェッショナルから話を聞く「大阪大学リサーチクラウドカフェ」。第4回のゲストは蛋白質研究所から疋田貴俊さんをお招きします。疋田教授は、記憶や計算といった脳の働きや、脳そのものの研究に取り組む医学の研究者です。今回は、疋田教授の取り組む研究の中から、脳で働くタンパク質、脳を調べるタンパク質についてお話をお伺いします。定員：40 名程度 ゲスト：疋田貴俊（大阪大学蛋白質研究所教授） カフェマスター：南二三吉（大阪大学接合科学研究所長） 主催：大阪大学学術研究機構会議

●ラボカフェ featuring 鉄道芸術祭 オープニングトーク & ライブ「立花文穂、STATION TO STATION を語る」
11月11日（土）14:00～16:00

鉄道の創造性に着目する企画展・鉄道芸術祭 vol.7 では、【鉄道と身体・知覚・行動】をテーマに、アーティストでグラフィックデザイナーの立花文穂さんをメインアーティストにお迎えして、「STATION TO STATION」と題して展覧会と様々なイベントプログラムを展開します。本展では、立花文穂さんが京都と大阪、ポルトガルのポルトとリスボンを鉄道で旅するところから企画のイメージが紡ぎ出されました。展覧会のオープニングでは、立花文穂さんをゲストに迎え、異なる都市、文化、国、時代を巡る「STATION TO STATION」について、お話いただけます。定員：50 名程度 ゲスト：立花文穂（アーティスト、グラフィックデザイナー、鉄道芸術祭 vol.7 メインアーティスト） カフェマスター：塚原悠也（コンタクトゴング、アートエリア B1 運営委員） ライブ：太陽バンド



ここまで理解できているのかを解説し、その防災対策についてお話します。

課題料理／プラスひと手間でおいしい、ローリングストッククッキング！（サバ缶のつくねバーグ、ツナとコーンの塩こうじごはん、切干大根とワカメの和え物、とろろ昆布のすまし汁、抹茶のチーズケーキカンパイン入り）
申込受付／12月1日（金）21:00～19日（火）23:59。webのみで受け付けます。抽選の上、当選の方にのみ、12月20日（水）にメール送信します。

WEBのみで申込受付。
アカデミッククッキング 検索

- 会場／アートエリア B1（京阪中之島線にわ橋駅地下 1F コンコース）
- 定員／各回により異なります。（当日先着順・入退場自由）
- 問合せ先／大阪大学 21 世紀懐徳堂
- TEL.06-6850-6443 info@21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp
- 主催／アートエリア B1【大阪大学+NPO 法人ダンスボックス+京阪ホールディングス（株）】
- 企画制作／大阪大学 21 世紀懐徳堂、NPO 法人ダンスボックス

●プロジェクト・ミーティング「事務局のクリエイティビティ #15」
11月16日（木）19:00～21:00

「六甲ミーツ・アート芸術散歩」は、現代アート作品を通じて、六甲山の魅力を再発見してもらうことをテーマにした展覧会です。2010 年よりスタートし、8 回目を迎える今年の企画では、六甲山の 11 施設で総勢 39 組のアーティストによる作品が展開されています。「事務局のクリエイティビティ」第 15 回は、六甲ミーツ・アートの事務局を務める六甲山観光株式会社の山川佳乃さんをゲストにお迎えします。古くからレジャーの場として親しまれてきた六甲山の環境を活かして、毎年開催される大規模な展覧会。その運営を支える現場の難しさや創意工夫、そして事務局のあり方について、お話をお伺いします。定員：30 名程度 ゲスト：山川佳乃（六甲山観光株式会社 営業推進部） カフェマスター：木ノ下智恵子（大阪大学 21 世紀懐徳堂 准教授）、川口万喜、三ヶ尻結花（アートエリア B1 事務局）

●ミュージックカフェ「音食紀行ー料理を知られば歴史がわかるー」
11月19日（日）14:00～16:00

昔の人は何を食べていたのだろうか。そんな疑問を持ったことはありませんか。いま食事をより楽しむ動きが活発になっています。今回は、食 × 歴史そして音楽をコンセプトに歴史料理を食べられるイベントを企画・運営している音食紀行の遠藤雅司さんにお越しいただきます。音楽と料理を通じて世界中の様々な国や時代を行き来する取り組みを行い、ご自身でもクラシックギターなどを演奏する遠藤さんに歴史料理や古案の魅力、未来への展望などについて、お話をお伺いします。定員：50 名程度 ゲスト：遠藤雅司（歴史料理研究家／音食紀行） カフェマスター：久保田テツ（アートエリア B1 運営委員）、山手健人（大阪音楽大学ミュージックコミュニケーション専攻生）

●第 20 回ひとこといちば「重心の動きから将来の怪我がわかる!? ～東京オリパラに向けた選手の外傷予防～」
11月22日（水）19:00～20:00

世間の「ひと」と大学で行われている「こと」を繋ぐひとこといちば。第 20 回は大阪大学医学系研究科より小笠原一生さんにお越しいただきます。東京オリパラに向けて、スポーツ選手の怪我には万全の対策が求められています。怪我の原因は全て事故なのでしょうか？もしも「怪我をしやすい運動の特徴」が簡単に分かれば、それを防ぐことができないでしょうか？ヒトのバランス能力の善し悪しは wii fit で測れるくらいの「重心の動き」で深く評価できる

2017 年 12 月以降の予定は随時 HP に掲載。
ラボカフェ アートエリア B1 検索

かもしれない。ヒトの運動の制御とはどのように行われているのか、スポーツ医学研究の最先端に触れてみましょう！ひとこといちば、(多分)最終回です。定員：30 名程度 ゲスト：小笠原一生（大阪大学医学系研究科助教） カフェマスター：若林魁人（大阪大学大学院基礎工学研究科）

●大阪大学リサーチクラウドカフェ「チューブ構造を持つナノサイズ酸化チタン光触媒とその展開」
11月29日（水）19:30～20:30

研究のプロフェッショナルから話を聞く「大阪大学リサーチクラウドカフェ」第 5 回のゲストは産業科学研究所から関野徹さんを招きます。関野教授は、新たな機能を持つセラミックスや無機材料などの構造・機能設計と創製に詳しい材料科学者です。今回は、関野教授の取り組む研究の中から、簡単な化学合成法により作製でき、ナノメートルサイズのチューブ構造を持つ光触媒として有名な酸化チタン材料「チタニアナノチューブ」について、その構造や光化学特性を含む基礎性に始まり、多様な物質とのハイブリッド化例と、環境浄化や水光分解光触媒などへの展開例、さらには生体医療材料への展開を視野に入れた研究成果について紹介します。定員：40 名程度 ゲスト：関野徹（大阪大学産業科学研究所教授） カフェマスター：南二三吉（大阪大学接合科学研究所長） 主催：大阪大学学術研究機構会議

●接合科学カフェ第 1 回「接合って何？ー」と W と R とー」
11月30日（木）19:00～20:00

物体をつなぎ合わせて製品や構造物を生み出す…。溶接に代表される接合技術は、社会を根底で支える技術です。同時に、人、モノ、世界、そして現代と未来をつなぎ合わせる、可能性に満ちた技術でもあります。伝統的で馴染みの深い技術でありながら、実は複雑で“未知”にあふれた領域。今回は、J と W と R と I の 4 つのキーワードを紐解きながら、最先端の“つなぐ”技術へ多様にアプローチする研究開発の最前線をわかりやすく紹介します。動画とスライドで綴る“接合科学へのプロローグ”へようこそ！定員：30 名程度 ゲスト：田中孝（大阪大学接合科学研究所副所長教授） カフェマスター：伊藤和博（大阪大学接合科学研究所教授） 主催：大阪大学接合科学研究所（JWRI）



大阪大学 21 世紀懐徳堂がおくる、待兼山魅力アップ企画

平成 29 年度 豊中魅力アップ助成金交付事業

豊中の至宝・ハンダイのマチカネワニ

～発見と研究の歴史を知る

参加無料

“マチカネくん”の名でひろく豊中市民に親しまれているマチカネワニ化石は、2014 年 5 月 3 日で発見 50 周年を迎えました。さらに同年 10 月 6 日に国の登録記念物に登録されました。現在、大阪大学のマスコット“ワニ博士”として学生にも親しまれています。マチカネワニ化石は、“豊中の至宝”そして“阪大の至宝”と呼ぶべき存在なのです。本講演では、マチカネワニ化石発見や研究の歴史を紹介し、本学主導のプロジェクト・マチカネワニに関係する化石たちについてもお話します。

※写真は、大阪大学総合学術博物館待兼山学術館エントランスにあるマチカネワニの骨格復元模型。化石の実物は同館 3 階に展示されている。

日時／2017 年 11 月 11 日（土）10:30～12:30
会場／大阪大学 21 世紀懐徳堂スタジオ
（豊中キャンパス 大阪大学会館 1F）
講師／伊藤 謙（大阪大学総合学術博物館・特任講師）
定員／30 名（要予約・申込先着順）
対象／中学生以上

申込期間／10月16日（月）11:00～ 申込先着順、定員に達し次第、締め切ります。
申込方法／申込フォームより
http://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/events/2017/machikane-wani

21 世紀懐徳堂 検索

主催／大阪大学 21 世紀懐徳堂
共 催／大阪大学総合学術博物館
問合せ先／大阪大学 21 世紀懐徳堂 TEL.06-6850-6443（平日 10:00～17:00）

大阪大学の学生によるイベント

今回の統一テーマは「チャーミング」です！

ハンダイ映像祭 2017

参加無料

2010 年、2011 年に行われた「イシバシ・ハンダイ映画祭」、そして 2011 年に行われた「大阪大学 80 周年 O+PLUS 映像コンテンツ」が合体、2012 年に新しく「ハンダイ映像祭」がスタートしました。そして 2017 年、今年も「ハンダイ映像祭」を実施いたします。今回は、一般の部では 10 分程度以内、CM の部では 2 分程度の映像作品をそれぞれ募集し、上映会・表彰セレモニーを行うこととしました。みなさまのご参加を心からお待ちしております。

日時／2017 年 11 月 19 日（日）14:00～17:00
会場／大阪大学 21 世紀懐徳堂スタジオ
（豊中キャンパス 大阪大学会館 1F）

申込み：不要
参加費：無料
問合せ：ハンダイ映像祭実行委員会
handaimf2017@gmail.com

ハンダイ映像祭 検索

主催：大阪大学大学院文学研究科アート・メディア論専攻
企画制作：「ハンダイ映像祭」実行委員会
監修：金水敏（大阪大学大学院文学研究科）
協力：大阪大学大学院文学研究科メディアラボ、大阪大学クリエイティブユニット、大阪大学 21 世紀懐徳堂

料理が開く、学問のトピバ。

大阪大学×大阪ガス アカデミッククッキング

大阪ガスとの共同講座。知的好奇心を刺激する専門分野の講義の後、講義にちなんだ料理をつくる、従来にない切り口の公開講座です。学問することの面白さを実感していただく試みです。

- 会場／大阪ガスクッキングスクール千里（千里中央駅スグ）
- 申込先／大阪ガスクッキングスクール千里
- webのみで受付。https://www.og-cookingschool.com
- 会場の問合せ先／大阪ガスクッキングスクール千里 TEL.06-6871-8561
- 講座内容の問合せ先／大阪大学 21 世紀懐徳堂 TEL.06-6850-6443
- 主催／大阪大学 21 世紀懐徳堂、大阪ガス株式会社

●あなたの知らないアンデルセン ～「マッチ売りの少女」って誰のこと？

田辺 欧（大阪大学大学院言語文化研究科教授）
12月19日（火）18:30～21:00
【講義 50 分+料理実習 55 分+試食】
対象／どなたでも（15 才以上）
定員／24 名（申込多数の場合は抽選）
受講料／2,500 円

童話の王様としてその名を知られるアンデルセンですが、実はアンデルセンはひとりで語りつくせないほど多才な作家です。レンブラントが何度も自画像を描き直したように、アンデルセンも作品一つひとつの中に自分の人生を豊かに書き換えていきます。クリスマスによく読まれる「マッチ売りの少女」に秘められたアンデルセンの人生を見てみませんか？

課題料理／デンマークのクリスマス家庭料理（皮付き豚のオープン焼き、キャラメルポ

テト、紫キャベツとりんごのバルサミコ酢、アーモンド入りライスペディング（プレゼントが当たるゲーム付き）
申込受付／11月1日（水）21:00～20日（月）23:59。webのみで受け付けます。抽選の上、当選の方にのみ、11月21日（火）にメール送信します。

●地震はなぜ起こる？ ～1月17日に、今年も忘れずにいたいこと

廣野哲朗（大阪大学大学院理学研究科准教授）
1月17日（水）18:30～21:00
【講義 50 分+料理実習 55 分+試食】
対象／どなたでも（15 才以上）
定員／24 名（申込多数の場合は抽選）
受講料／2,500 円

どうして日本では大地震が頻発するのでしょうか？ この問いに答えるために、まずは地球の中がどうなっているのかを理解しましょう。46 億年前の誕生から今日までも、地球はずっと生き続けているのです。今回の講義では、地震発生メカニズムの簡単な説明に加え、これから発生を控えている東海・東南海・南海地震について、我々とは



ここまで理解できているのかを解説し、その防災対策についてお話します。

課題料理／プラスひと手間でおいしい、ローリングストッククッキング！（サバ缶のつくねバーグ、ツナとコーンの塩こうじごはん、切干大根とワカメの和え物、とろろ昆布のすまし汁、抹茶のチーズケーキカンパイン入り）
申込受付／12月1日（金）21:00～19日（火）23:59。webのみで受け付けます。抽選の上、当選の方にのみ、12月20日（水）にメール送信します。

WEBのみで申込受付。
アカデミッククッキング 検索

